

With

ウィズ

～私たちが私たちらしく暮らせる地域づくりを
みんなですすめようという意味を込めています～

西宮市社会福祉協議会 共生のまちづくり推進課 生活支援コーディネーター

小藪（全市域）・金森（浜脇・今津南・西宮浜）・永田（上甲子園・深津・瓦木）・徳岡（小松・高須・浜甲子園）
吉岡（安井・甲山）・中川俊（甲東・甲武・塩瀬）・中川夏（山口）（ ）内は地域包括支援センター圏域で表記

〒662-0857 西宮市中前田町 1-23 地域共生館ふれほの内

TEL(0798)61-1361 FAX (0798)61-1409 kyoseimachi@n-shakyo.jp

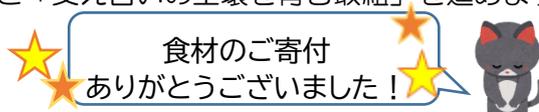
生活支援コーディネーター かつどうトピックス

「西宮つながるフードパントリー」開催！

9月・10月に市内4会場でフードパントリー(食材提供会)を実施しました。新型コロナウイルスの影響で生活に困りごとを抱える方を対象に、市民や団体等から提供いただいた食材を約200世帯の方に配布しました。参加者アンケートからは、新型コロナウイルスによる影響が続き、この先の暮らしに不安を抱えておられることが改めて見えました。

今後も『もったいないをありがとうへ』を合言葉に、市内さまざまな方と連携し、食支援をきっかけとした「地域のつながりづくり」と「支え合いの土壌を育む取組」を進めます。

※次回は2月中旬頃に実施予定です。



生活支援コーディネーター訪問記

“ええもん めっけ”

今回紹介するのは、瓦木地区にある『どろんこKIDS』さんです。

ご自宅やお庭を活用して託児を実施。子育てについての悩みを聞き寄り添ってくれる、地域の身近な安心できる場になっています。

活動を始められたきっかけや今後の取り組みへの“思い”についてお聞きしました。

瓦木圏域生活支援コーディネーター：永田



託児を通して地域で子育てを見守る

どろんこ KIDS(二見町)

『どろんこ KIDS』さんは、ゆったりのおんびり、自然を感じる「おばあちゃんの家」のような場で、子どもたちが思いっきり「遊ぶ」「動く」「感じる」ことを大切に託児をされています。

代表の衣川さんは、専業主婦として孤立感を抱えながら子育てをしていたそうです。当時、近所に見守ってくれる場があり、息抜きする時間ができたことに救われた経験から、「同じような思いをもっている人もいないか」と現在の活動を始められました。

今後は、地域のつながりができればと気軽に親子が一緒に集える場も、定期的に実施される予定です。



どろんこ KIDS

日時：火～金

9：00～13：00

場所：二見町 9-2

電話：0798-64-5355



「みゃっこまなびラボ（自由に楽しい学びの場）」まだまだ続きます！ ★詳細は西宮市社協HPへ★
11/19(土)『一杯のコーヒーがつむぐ人と人との物語』、12/17(土)『子ども達をほっとかへん 子ども支援の多様なカタチ』



共生型地域交流拠点(甲子園浜) HAMACO:LIVING

HAMACO:LIVINGには地域の方が気軽に立ち寄れる工夫がたくさんあります。その一つ「地域情報誌」は来られた方のお話や口コミをもとに、地域の病院や保育施設、習い事の情報を冊子にまとめています。誰でも簡単に地域の情報を知ることができ、情報誌をきっかけに来所される方もいます。

また拠点には、地域の方の寄付でできた「ミニライブラリー」や、地域の作家さん等の作品を展示販売する「レンタルボックス」が設置されています。

地域の方が考えた企画を実際に形にして開催する等、HAMACO:LIVINGは地域の方と共に歩む「みんなの居場所」となっています。



子どもたちもよく来てくれます！



外のラックにも地域の情報が沢山！気づけば立ち止まってしまう♪

あったかエピソード 『みんなのメダカ』



毎週月曜日に開催されている脳トレ。そこへ参加された方が、「メダカを飼っていて、どんどん増えて困るのよ」と話されました。初めはそのお話をただ聞いていた脳トレ仲間も、「卵から赤ちゃんになる瞬間を見て感動だったわ」と聞き、目をキラキラさせて心動かされた様子。「見てみたいけど、家では飼う自信ないし…」という心の声がスタッフに伝わり、拠点で飼ってみることにになりました。みんなで水を替えたり、えさをあげたりとお世話を分担して楽しまれています。ニコニコしながら水槽を眺める皆さんに、メダカも笑いかけているようです♪



場 所：西宮市枝川町 10-1
ファインシティ甲子園 1F
開設日時：月水木金土 10時～17時



共生型地域交流拠点(今津) ふくふくサロン今津

ふくふくサロンでは、それぞれが思い思いに過ごし、その時間を楽しまれています。入口入ってすぐには『宝の山コーナー』があり、提供いただいた物や手作り作品をお互いに持ち帰ることができます。また、手作りの脳トレクイズやタブレットで将棋等ができたり、壁面の掲示物を見れば地域の情報を知ることでもできます。でもなによりも楽しいのは“おしゃべり”。スタッフとだけではなく、その場に居合わせた方同士気づけば会話がはずみ、顔なじみの方が増えていきます。

ふくふくサロンは、みなさんの楽しみを生み出すとともに地域のゆるやかなつながりをつくりあげています♪



あったかエピソード 『アクリルたわし』

『宝の山コーナー』にはカラフルな毛糸で作られた『アクリルたわし』が並んでいます。これはサロンによく来てくださる女性が手作りしたものです。「ここに来られることがとても嬉しい」といつもにこやかな笑顔を浮かべています。

一つひとつ丁寧につくられたアクリルたわしには、「お世話になった恩を、得意なモノづくりを通して誰かに返していきたい」との思いが込められています。実際に持ち帰った方から「ありがとう」と声を掛けられることが日々のちょっとした励みになるそうです。“誰かの為に自分にできる事を”そんなあたたかな「心くぱり」が宝の山コーナーを通して生まれています。



場 所：西宮市今津出在家町 2-2
開設日時：月～金 10時～16時